

OODA（ウーダ）ループって何？

最近、教育界でもOODAループ（サイクル）という言葉が使われるようになってきています。聞かれたことはあるでしょうか。OODA（ウーダ）はそれぞれの頭文字をつなげた言葉です。

- O** : Observe（観察）・・・計画や前例に固執せず、相手や状況を注意深く観察して多くの情報を収集し、何かしらの気付きを得ること
- O** : Orient（状況判断）・・・収集したデータを分析し状況判断をすること
（方向づけ） 動くべき順序や成功への手段・方向性・ビジョンを見極めること（経験や知識と収集した情報を組み合わせることも重要）
- D** : Decide（意思決定・決断）・・・状況判断を改めて整理し、実行に移す決定をすること
- A** : Act（実行）・・・決定を実行すること

つまり、OODAループ（サイクル）とは、「意思決定」に関するフレームワークです。

では、なぜ今教育界でも取りざたされるようになったのでしょうか。OODAループのメリットを見ていきましょう。

○適切な判断を素早くくだす能力が高まる

↓
臨機応変に行動できる

効果を上げるためには、OODAループを高速で繰り返し回す

というのがあげられます。スピード感がOODAループの肝といえます。具体的にいえば次のようなメリットがあげられます。

- ・指示を待たずに場面の状況に併せて個人の裁量で判断・行動できる
- ・小規模単位で回しやすく、それぞれが責任感を持つようになる
- ・変化が激しい状況下で有効
- ・スタートアップ時に有効

- ・リーダーに必要な
- ・新規事業や創造性の高い業務で有効

ここで聞き慣れたPDCAサイクルと比べてみましょう。

P : Plan（計画）、D : Do（実行）、C : Check（評価）、A : Action（改善）という4つのフェーズを繰り返し回すことで生産性や品質を継続的に改善していくことができます。「PDCAサイクルはもう古い」「OODAループでやっこう」というような意見もありますが、どちらかが新しく、どちらかがよいというような関係性ではありません。

なぜなら、PDCAサイクルは、「改善」のためのフレームワークで、今あるものをさらに良くしたい場合や問題点を改善したい場合など、中長期的な視野で考えていくものです。一方OODAループは「意思決定」のフレームワークで、不明確な状況で特に力を発揮します。

このようにOODAループとPDCAサイクルは、似た用途でありながら全く別のフレームワークなのです。だからこそ状況に合わせて使い分けることで、その効果をより実感できるというわけです。

組織で使う場合のOODAループのフレームワーク活用では、以下のことを頭に入れておかなければいけません。

- ・管理職のリーダーシップと強い決断力が必要である。
- ・迅速な個人の裁量・決断が実行に移されるので、下した判断・行動が常にベストとは限らない。
（迅速に臨機応変できる人材育成には、経験を積ませることが必要であるが、保護者・地域の信頼を損なう可能性がある機会では、フレームワークを回すべきではない）
- ・PDCAサイクルかOODAループかどちらのフレームワークが有効なのかを業務ごとに考える必要がある。

まなび野洲チャレンジ!

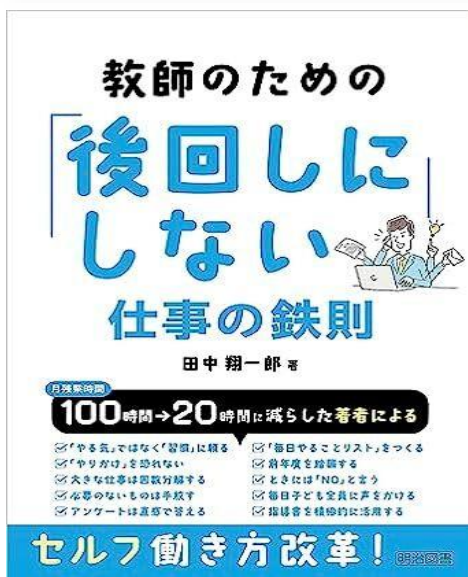
子供たちが夏休み明けに挑戦した「まなび野洲検定」。その中の問題をピックアップして紹介していきます。今回はこの問題です。野洲のことをどれだけご存じでしょうか。チャレンジしてみてください。正しい答えの番号はどれでしょう。四択です。答えは最下段に載せています。

毎年10月第2月曜日に御上神社では「ずいき祭り」が行われます。この「ずいき祭り」で、神へのお供えものとされたり、宴会などで出されたりするお寿司はどれですか？

- ①さば寿司 ②たで寿司 ③いなり寿司 ④ちらし寿司

読書の秋に② おすすめの一冊

「日本教育新聞」書評等より



『教師のための「後回しにしない」仕事の鉄則』

田中 翔一郎 著 出版社 明治図書

多くの業務を抱えている中で、一教員ができることはセルフ働き方改革です。若手の頃、1か月100時間残業していた著者が1か月20時間まで仕事を減らすことができたのは、「後回しにしない」ことを徹底したこと。後回しにしないマインドから実務までを紹介します。

1. 意志の弱さを自覚することがはじめの一步
2. 整理整頓も仕事のうち
3. 5分でできるものは今すぐやる
4. 道具を揃えておく
5. 授業準備は楽しい
6. 1時間目が始まるまでに etc.



『子どものためのマインドフルネス』

キラ・ウィリー 作 大前康彦 訳

アンニ・ベッツ イラスト 出版社 創元社

子どもが悲しんだり腹を立てていたりする姿を見た時はどうしていますか？何かアドバイスができればと思うものの、どうアプローチすればよいものか、困ってしまう時はありませんか？

そんな時、単刀直入に「悲しかったり腹が立ったりしたら、悲しい顔や怒った顔をすればいいんだよ」と言われたらどうでしょう。目からウロコ、そんなことでいいんだと妙に納得して、肩の荷が下りる気がすることでしょ。

この本には、子どもの心やからだをゆったり落ち着かせるエクササイズがいっぱいあります。好きなところからページを開けてそれぞれに合ったエクササイズを見つけてください。